

# 平成24年度 決算の概要

平成24年度決算について、6月28日開催の第147回組合会で承認されましたので、その概要をお知らせします。

## 総括事項

平成23年度末と比較すると組合員で72人、被扶養者で701人の減少となりました。また、掛金等の標準となる給料月額や期末手当等の額についても減少となりました。



### ■ 地方公共団体の数

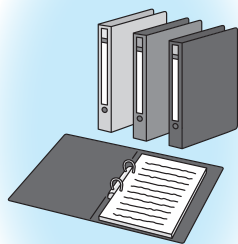
市	12
町	15
村	12
一部事務組合等	33
計	72

### ■ 組合員等の状況

種別	組合員数 (人)	被扶養者数 (人)	適用 区分	給料月額 (円)	平均給 料月額 (円)	期末手当等年度 累計額(円)
一般組合員 (うち特別職)	12,012 (84)	13,341 (90)	長期	3,901,203,163 (46,811,800)	324,775 (557,283)	17,034,360,000 (162,172,000)
			短期	3,907,299,435 (49,591,900)	325,283 (590,380)	17,039,309,000 (166,086,000)
市町村長組合員	36	45	長期	21,782,600	605,072	85,594,000
			短期	25,993,400	722,039	93,934,000
特定消防組合員	1,723	2,979	長期	524,752,806	304,558	2,351,799,000
			短期	524,752,806	304,558	2,351,799,000
市町村長 長期組合員 <sup>注1</sup>	3	0	長期	1,860,000	784,000	8,238,000
			短期	2,352,000	290,178	9,588,000
任意継続組合員	291	249	短期	84,441,690	286,395	-
合計 《前年度対比》	14,065 《▲72》	16,614 《▲701》	長期	4,449,598,569 《▲36,052,816》	-	19,479,991,000 《▲362,806,000》
			短期	4,544,839,331 《▲40,612,928》	-	19,494,630,000 《▲370,580,000》

組合員1人当たりの被扶養者数(扶養率) = 1.18人 《前年度対比 ▲0.04人》

注1:「市町村長長期組合員」とは、75歳以上の市町村長組合員をいう。



## 短期経理

収入合計 10,883,183 千円 - 支出合計 10,473,189 千円 = 409,994 千円

(内訳 当期短期利益金 423,181 千円, 当期介護損失金 13,187 千円)

この経理は、組合員や被扶養者の皆さんの病気やケガ等による医療費等の給付などを行う経理です。

平成24年度は、財源率を引き上げさせていただいた結果、収入は前年度から約8851万円の増、支出は医療費等の減少などにより約3億2889万円の減となり、収支の結果、標記の当期短期利益金と当期介護損失金を生じました。

この当期短期利益金のうち約3億5176万円を前年度より繰り越した欠損金補てん積立金へ積み立て、残りを短期積立金へ積み立てました。

また、当期介護損失金は、前年度より繰り越した介護積立金を取り崩し補てんしました。

### 《剰余金内訳》

- ・欠損金補てん積立金: 453,693 千円
- ・短期積立金: 71,415 千円
- ・介護積立金: 23,478 千円

### ◆ 貸借対照表(要旨)

単位: 千円

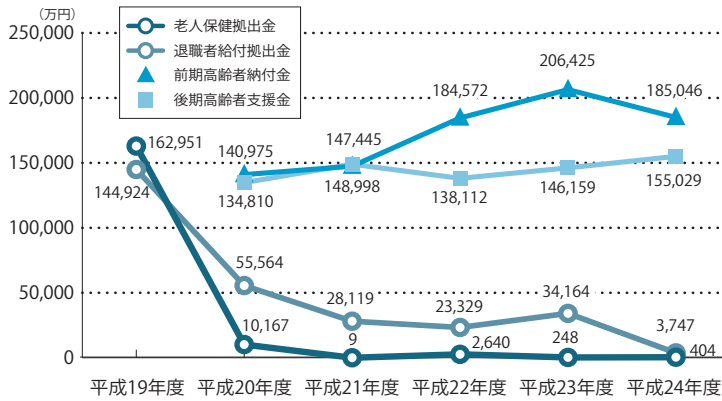
借方	金額	貸方	金額
流動資産	1,694,226	流動負債	408,923
		固定負債	736,717
		負債合計	1,145,640
		剰余金	548,586
		純資産合計	548,586
資産合計	1,694,226	負債・純資産合計	1,694,226

### ◆ 損益計算書(要旨)

単位: 千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	9,710,325 (9,710,325)	経常収益 (事業収益)	10,113,774 (9,350,805)
繰入金	25,943	(補助金等収入)	(758,656)
次年度繰越 支払準備金	736,717	(事業外収益)	(4,313)
特別損失	204	前年度繰越 支払準備金	769,222
当期利益金	423,181	特別利益	187
		当期損失金	13,187
合計	10,896,370	合計	10,896,370

## ◆ 拠出金の推移



## ◆ 平成24年度医療給付実績(現金給付を除く)

	件数 (件)		日数 (日)		金額 (万円)	
	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比		
組合員本人	125,502 ▲	633	229,832 ▲	3,590	172,786 ▲	9,880
家族	145,030 ▲	5,078	258,818 ▲	17,143	203,129 ▲	9,890
合計	270,532 ▲	5,711	488,650 ▲	20,733	375,915 ▲	19,770

## 長期経理

収入合計 19,080,612 千円 - 支出合計 19,080,612 千円 = 0 千円

この経理は、公的年金に係る掛金・負担金を処理する経理です。

平成19年度より年金給付事業については全国市町村職員共済組合連合会（以下「市町村連合会」という。）が一元的に処理することとなりました。よって、年金給付のための掛金・負担金を徴収し、その全額を市町村連合会へ払い込んでいます。

財源率が段階的に引き上げられているものの、組合員数の減により、収入・支出共に、前年度から約4億2930万円の減となりました。

### ◆ 貸借対照表(要旨)

単位: 千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	1,794,837	流動負債	1,794,837
資産合計	1,794,837	負債・純資産合計	1,794,837

### ◆ 損益計算書(要旨)

単位: 千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	19,080,612 (19,080,612)	経常収益 (事業収入)	19,080,612 (19,080,612)
合計	19,080,612	合計	19,080,612

## 預託金管理経理

収入合計 175,296 千円 - 支出合計 175,296 千円 = 0 千円

この経理は、公的年金資金の一部の預託を受け、その管理・運用を行う経理です。

長期経理同様、公的年金資金についても平成19年度より市町村連合会に集約されていますが、その資金のうち、主に貸付経理への貸付資金や縁故地方債の引受資金について本組合が預託を受け、その管理・運用を行っています。

収入はすべて預託金の運用益となり、その全額を支出として市町村連合会へ払い込んでいます。なお、その預託金が減少したことにより、収入・支出共に、前年度から約3418万円の減となりました。

### ◆ 貸借対照表(要旨)

単位: 千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	146,421	固定負債	7,271,588
固定資産	7,125,167		
資産合計	7,271,588	負債・純資産合計	7,271,588

### ◆ 損益計算書(要旨)

単位: 千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	175,296 (175,296)	経常収益 (運用収入)	175,296 (175,296)
合計	175,296	合計	175,296

## 業務経理

収入合計 224,837 千円 - 支出合計 202,367 千円 = 22,470 千円  
(当期利益金)

この経理は、本組合の短期給付事業及び長期給付事業に要する人件費や事務費等、また全体の管理運営上の諸経費などの事務コストを処理する経理です。

財源は、地方公共団体から徴収した事務費負担金と、市町村連合会の長期経理からの繰入金のうちから市町村連合会より措置される交付金と、短期経理からの繰入金です。

収入は、国から地方公共団体へ財源措置されています事務費負担金の単価の引き下げなどにより、前年度から約98万円の減、支出は事務コストの圧縮を図りつつも他経理との事務コストの分担割合の変更などにより約1066万円の増となり、収支の結果、標記の当期利益金を生じました。

この当期利益金は前年度より繰り越した積立金と合わせ、翌年度に繰り越すこととなりました。

### ◀ 剰余金内訳 ▶

積立金: 188,464 千円

### ◆ 貸借対照表(要旨)

単位: 千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	345,688	流動負債	7,863
固定資産	3,233	固定負債	152,594
		負債合計	160,457
		剰余金	188,464
		純資産合計	188,464
資産合計	348,921	負債・純資産合計	348,921

### ◆ 損益計算書(要旨)

単位: 千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	202,367 (202,367)	経常収益 (事業収益)	198,895 (139,985)
当期利益金	22,470	(補助金等収入)	(58,288)
		(事業外収益)	(622)
		繰入金	25,942
合計	224,837	合計	224,837

## 保健経理

収入合計 338,969 千円 - 支出合計 268,738 千円 = 70,231 千円  
(当期利益金)

この経理は、組合員やそのご家族の皆さんの健康管理に役立てていただくため、成人病健診、人間ドック、保健講座、助成事業、特定健康診査、特定保健指導などを行う経理です。

収入は厚生会解散に伴う補助金(寄付)などにより前年度から約 201 万円の増、支出は事務コストの削減などにより約 850 万円の減となり、収支の結果、標記の当期利益金を生じました。

この当期利益金は、前年度より繰り越した欠損金補てん積立金から取り崩した約 12 万円(所要額超過分)と合わせて積立金へ積み立てました。

### 《剰余金内訳》

欠損金補てん積立金： 131 千円  
積立金： 651,522 千円

### ◆貸借対照表(要旨)

単位：千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	706,022	流動負債	34,028
固定資産	2,627	固定負債	22,968
		負債合計	56,996
		剰余金	651,653
		純資産合計	651,653
資産合計	708,649	負債・純資産合計	708,649

### ◆損益計算書(要旨)

単位：千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	267,555 (267,555)	経常収益 (事業収益)	338,915 (327,323)
特別損失	1,183	(補助金等収入)	(10,123)
当期利益金	70,231	(事業外収益)	(1,469)
		特別利益	54
合計	338,969	合計	338,969

## 宿泊経理

収入合計 49 千円 - 支出合計 17,373 千円 = ▲17,324 千円  
(当期損失金)

この経理は、宿泊施設を運営するための経理でしたが、平成 21 年 3 月末日をもって事業を廃止したことにより、売却等による処分が完了するまでの間の土地・建物等の所有に伴う維持管理を行う経理です。

収入は前年度から約 809 万円の減、支出は約 5 万円の増となり、収支の結果、標記の当期損失金を生じました。

この当期損失金は前年度より繰り越した欠損金補てん積立金を取り崩して補てんしました。

### 《剰余金内訳》

別途積立金： 390,000 千円  
欠損金補てん積立金： 18,670 千円

### ◆貸借対照表(要旨)

単位：千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	41,563	流動負債	24
固定資産	367,131	負債合計	24
		剰余金	408,670
		純資産合計	408,670
資産合計	408,694	負債・純資産合計	408,694

### ◆損益計算書(要旨)

単位：千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	17,373 (17,373)	経常収益 (事業収益)	49 (0)
		(事業外収益)	(49)
		当期損失金	17,324
合計	17,373	合計	17,373

## 貯金経理

収入合計 977,623 千円 - 支出合計 854,444 千円 = 123,179 千円  
(当期利益金)

この経理は、組合員の皆さんからお預かりをした組合員貯金を、安全かつ効率的に運用し、利息として還元する経理です。

収入は保有する債券の運用益が増加したことにより、前年度から 226 万円の増、支出は貯金残高の減少に伴い支払利息が減少したことなどにより約 273 万円の減となり、収支の結果、標記の当期利益金を生じました。

この当期利益金は前年度より繰り越した欠損金補てん積立金と合わせ、翌年度へ繰り越すこととなりました。

### 《剰余金内訳》

欠損金補てん積立金： 3,115,887 千円

### ◆貸借対照表(要旨)

単位：千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	6,855,068	流動負債	63,264,064
固定資産	59,576,876	固定負債	51,993
		負債合計	63,316,057
		剰余金	3,115,887
		純資産合計	3,115,887
資産合計	66,431,944	負債・純資産合計	66,431,944

### ◆損益計算書(要旨)

単位：千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	854,444 (854,444)	経常収益 (運用収入)	977,623 (977,623)
当期利益金	123,179		
合計	977,623	合計	977,623

◆平成 24 年度末の貯金の状況 <>内は前年度対比を表す。

貯金総額	貯金者数	加入率	支払利率
631 億 8369 万円<<▲1 億 4607 万円>>	9,538 人<<▲122 人>>	67.82%<<▲0.12%>>	平成 24 年 4 月 1 日より 年 1.2%

## 貸付経理

収入合計 210,692 千円 - 支出合計 209,599 千円 = 1,093 千円

(当期利益金)

この経理は、組合員の皆さんが資金を必要とするときに、普通貸付・住宅貸付・入学貸付・修学貸付・高額医療貸付などの融資を行う経理です。

財源は、預託金管理経理及び短期経理からの借入金です。

収入は貸付金の減少に伴う利息収入の減少などにより前年度から約 2656 万円の減、支出についても貸付金の減少に伴う支払利息の減少などにより約 2458 万円の減となり、収支の結果、標記の当期利益金を生じました。

この当期利益金は、前年度より繰り越した欠損金補てん積立金と合わせ、翌年度へ繰り越すこととなりました。

### 《剰余金内訳》

欠損金補てん積立金： 119,370 千円

### ◆貸借対照表(要旨)

単位：千円

借方	金額	貸方	金額
流動資産	640,744	流動負債	124
固定資産	6,588,424	固定負債	7,109,674
		負債合計	7,109,798
		剰余金	119,370
		純資産合計	119,370
資産合計	7,229,168	負債・純資産合計	7,229,168

### ◆損益計算書(要旨)

単位：千円

損失	金額	利益	金額
経常費用 (事業費用)	209,599 (209,599)	経常収益 (事業収益)	210,692 (186,168)
当期利益金	1,093	(補助金等収入) (事業外収益)	(24,061) (463)
合計	210,692	合計	210,692

### ◆平成 24 年度末の貸付金の状況 <>内は前年度対比を表す。

貸付総額	貸付件数	主な貸付金の利率
65 億 8467 万円<▲10 億 8979 万円>	3,146 件<▲363 件>	普通・住宅・特別：年 2.66% 災害：年 2.22%

## 平成25年度 年間スケジュール予定表

スケジュール	開催予定日	担当課	対象者	備考
年金相談会	8月23日	年金課	57歳以上の組合員	会場：三の丸会館 (大和郡山市)
年金相談会	9月12日	年金課	57歳以上の組合員	会場：奈良県社会福祉総合センター (橿原市)
食生活健康講座	9月18日	福祉課	組合員及び 組合員の配偶者	会場：畿央大学 定員：40名 <b>P.19 参照</b> (広陵町)
年金相談会	10月10日	年金課	57歳以上の組合員	会場：田原本青垣生涯学習センター (田原本町)
共済事業説明会	10月中旬	総務課	所属所共済事務担当者	会場：未定
ライフプランセミナー	10月18日	福祉課	50歳以上の組合員	会場：奈良県市町村会館 8階大研修室 <b>P.18 参照</b> (橿原市)
ライフプランセミナー	10月24日	福祉課	50歳以上の組合員	会場：奈良県市町村会館 8階大研修室 <b>P.18 参照</b> (橿原市)
年金相談会	10月30日	年金課	57歳以上の組合員	会場：やまと郡山城ホール (大和郡山市)
健康づくり教室(第1回)	11月13日	福祉課	組合員	会場：奈良県社会福祉総合センター 5階大会議室 (橿原市)
健康づくり教室(第2回)	11月28日	福祉課	組合員	会場：奈良県社会福祉総合センター 5階大会議室 (橿原市)
年金相談会	11月6日	年金課	57歳以上の組合員	会場：奈良県社会福祉総合センター (橿原市)
年金相談会	12月6日	年金課	57歳以上の組合員	会場：田原本青垣生涯学習センター (田原本町)

※年金相談会については「すこやか4月号」をご覧ください。

※上記は開催予定です。正確な日時、詳細につきましては各所属所に通知文書を送付しております。